

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 13
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業
細要素事業名	仙台東部道路避難階段に誘導するための道路照明灯設置事業
全体事業費	10,368,000円
<p>東日本大震災の大津波は閑上の市街地を蹂躪し、周辺集落の小塚原、牛野地区をも飲み込み仙台東部道路まで到達した。この津波から逃れるため、仙台東部道路の法面を駆け上がり多くの方々一命を取りとめた事実がある。「津波からの避難は、より高い場所へ」という、今回の教訓を踏まえ、NEXCO東日本において仙台東部道路に避難階段3基（小塚原地区2ヶ所、牛野地区1ヶ所）が設置された。避難階段はレバーにより梯子を下ろす仕組みで、周辺住民をはじめ通過交通車両等の利用を想定している。</p> <p>現在、閑上地区の非嵩上げエリアでは、り災した自宅をリフォームし閑上で暮らしている方々が約50世帯ほどある。閑上地区のまちづくりにおいて、避難路や避難施設を整備していく計画となっているが、当分の間は、被災した旧閑上小学校や東部道路を緊急避難施設として活用し有事に備えていくことにしている。</p> <p>旧閑上小学校については、復興交付金を活用し非常用電源設備を整備したものの、仙台東部道路の避難階段周辺には照明施設がなく、夜間の避難について危惧する声が多数寄せられていることから、避難階段が設置されている付近の市道に照明施設を整備するものである。</p> <p>避難階段への誘導用の照明施設を整備することにより、周辺住民のみならず道路利用者の避難誘導に大きな効果が見込めることから、津波襲来時にも電源確保が可能な併用型の道路照明灯の整備に取り組むものである。</p> <p><b>【事業年度】</b> 平成25年度</p> <p><b>【整備事業内容】</b>          LED照明灯 6mポール灯（商用電源＋ソーラー＋バッテリー仕様）          1,728,000円×2基×3ヶ所＝10,368,000円          （避難階段1基に対し周辺1基＋幹線道路からの誘導用1基の計2基）</p> <p><b>【事業費計】</b> 10,368千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。